

第4号様式（第6条関係）

環境配慮型建築物変更承認申請書

年 月 日

香芝市長

住 所

氏 名

電 話 番 号

年 月 日付け 第 号で認定を受けた環境配慮型建築物について、申請の内容に変更を生じたので、香芝市都市計画高度地区の環境配慮型建築物の認定に関する要綱第6条第1項の規定により、次のとおり申請します。

1 計画の概要

	変更前	変更後
建築主の氏名		
地名地番		
高度地区		

2 環境配慮型建築物の認定基準

	変更前	変更後
建築物の敷地面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
建築物の敷地が接する道路の幅員	m	m
建築物の敷地が道路に接する部分の長さの合計	m	m
敷地境界線全長	m	m
建築物の外壁又はこれに代わる柱の外表面から敷地境界線までの水平距離のうち、最小のもの	m	m

### 3 緑地面積算定表

(単位：㎡)

施設	面積の算定方法	変更前	変更後
芝等	地上部が芝その他の地被植物、花壇その他これに類するもので被われている部分の水平投影面積		
附属施設	芝等に附属して設けられる園路、土留その他の施設の水平投影面積（芝等の面積の合計の4分の1を超えない範囲で、かつ、芝等の面積と重複する部分を除く。）		
歩道状空地	(1) 公共的に利用可能で道路と一体的に利用できる部分のうち、その幅が2メートル以上かつ4メートル未満の部分の面積 (2) 道路に接する敷地境界線の全幅（敷地が2以上の道路に接する場合は、歩道状空地を設ける面の敷地境界線の全幅）にわたり、歩道状空地が設けられている場合は、(1)の面積に1.2を乗じた面積（歩道状空地が最小限必要な車路等により分断されている場合は、道路に接する敷地境界線の全幅にわたり、歩道状空地が設けられているものとする。）		
広場状空地	ベンチ、テーブル等滞在快適性の向上に資する設備が設けられたもので、道路と一体として利用可能であり、道路又は歩道状空地に接する部分の長さの合計が6メートル以上かつ最小幅が4メートル以上である広場状空地の面積に1.2を乗じた面積		
にぎわい形成施設	建築物の床面積のうち、次に定める用途に供する部分の床面積の合計に0.2を乗じた面積 (1) 店舗、飲食店その他これらに類するもの（建築物の1階に設ける場合に限る。） (2) 病院又は診療所 (3) 児童福祉法（昭和22年法律第164号）第24条第2項に規定する家庭的保育事業等		
緑地等の面積の合計			

#### 備考

- 申請者が法人の場合は、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名を記載すること。
- 代理人による申請の場合は、委任状を添付すること。